

巣立った同志たちへ ご助力をお願いします

森ノ宮医療学園 校友会会長 浜田 暁

春暖の候 会員諸兄弟におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、森ノ宮医療学園校友会の活動にご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。新学期を迎え、新入生はもとより、進級した学生諸君の生き生きと学園生活に臨む姿には羨ましささえ感じます。

過日の専門学校の卒業式では、卒業生全員が非常に美しく、逞しく輝いており、心から感動いたしました。式での着飾った姿に加え、3年間を通して習得してきた学問や技術に裏打ちされた自信や達成感が輝きとなって現れているのでしょうか。臨床の現場では学業と違った厳しさが待っています。強固な意志と優しい心を持って研鑽を怠ることなく確かな技術を身につけ、これからも周囲を輝かせる存在であり続けてほしいと思います。先輩の皆様、力を貸してください。新米の鍼灸師や柔道整復師をよろしく願い申し上げます。

さて、校友会活動としましては、鍼灸部会、柔道整復部会、理学療法部会それぞれが研修会や講演会、学術集会を開催するなど機能し



始め、地区交流会も今年度は東海地区での開催を予定しております。また、緑橋

(大阪・東成区)の施術室貸出事業も好評であり、在校生への支援活動として行っている附属診療所受診時の医療費補助や奨学金の貸付も昨今の経済状況の中で非常に感謝されております。

ところで、最近、鍼灸師として日々精勤する者の一人として気になることがあります。マスコミで大々的に報道されている柔道整復師による健康保険の目に余る不正請求です。同じ療養費の範疇にある鍼灸をも同一視されているようで情なく思います。法律遵守は当然のことです。わが校友会会員の皆様には、医療人の原点を見失うことなく崇高な志をもって日々の臨床を通して地域社会に貢献していただきたいと祈念する次第です。そして母校の名声を高めましょう！

今後とも校友会への変わらぬご支援をよろしく願い申し上げます。